

### 第3回佐世保市子ども・子育て会議分科会 議事録（要約版）

#### 〈Ⅱ〉地域での子ども・子育て支援

日時：令和元年8月8日（木）19時～21時

場所：佐世保市中央保健福祉センター

（すこやかプラザ） 6階研修室1

議事（1）現行「佐世保市子ども・子育て支援事業計画」の一部見直しについて	
●地域子ども・子育て支援事業の追加について	
質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<p>（副食費の施設による徴収に係る補足給付事業について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育料などは無料で、そのうえでほかにプラスアルファということなのか。</li> <li>・ 第3子以降とは、同時在園の場合のみか、第3子以降になるのか。</li> <li>・ 無償にすることで、市が幾ら負担をするのか。</li> </ul>	<p>（子ども支援課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ そうである。</li> </ul> <p>（子ども支援課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園等は第1子が小学3年生からを1人目として数え、保育所等は同時在園の1番目の方を第1子目として数える。その上で、それぞれの第3子目以降の子どもの副食費が、全階層ともに無償となる。</li> </ul> <p>（子ども支援課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私学の幼稚園5園の試算では、200人前後と考えている。副食費の免除が1人4,500円なので、半年間で約560万円前後になる。国・県・市が3分の1ずつの負担になるので、先ほどの額の3分の1程度が市の負担になると試算している。</li> </ul>
議事（2）次期「新させぼっ子未来プラン」の策定について	
●次期「新させぼっ子未来プラン」[案]について	
質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<p>（学童保育について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 悩みの種が場所であり、公の場の余裕教室を活用した学童保育を提案したい。今、量が73カ所あるが、3分の1は、余裕教室を使えるなら利用したいという希望が出されている。本当に安心できる場所という意味でも考えてほしい。</li> </ul>	

<p>(少子化の進行について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• いかに関止めをかけるかというのが今の一番大きな課題。具体的な数字を出した内容にしてほしい。</li> </ul> <p>(地域コミュニティについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 具体性に欠けている。「地域コミュニティ構想案」はいろいろな反論があるがどうなのか。</li> </ul> <p>(児童センターについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 児童センターの活用なども触れてほしい。</li> </ul> <p>(ワークライフバランスについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 子育ての観点から、働き方改革的なところまで踏み込んでほしい。</li> </ul> <p>(名切地区の公園管理について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 具体的に造っていく方針はできたのか。令和4年に完成するとなっているのか。</li> </ul>	<p>(子ども政策課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 意見を踏まえて、言葉を足すなり、明確なデータ、図表等も入れながら整理したい。</li> </ul> <p>(子ども政策課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自治協議会を設立して、特に地区公民館の在り方をどうするかという議論が進んでいる。地域の関係者の理解を改めて得ることで、プロセスについて再度見直す動きになっており、並行して次期総合計画の検討もされている。今後5年間、運用を図る中で、それぞれ対応していく。政策、取り組みとしての書き込みについては、今整理している内容で考えている。</li> </ul> <p>(子ども政策課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 児童センターの中には地区公民館と併設されている施設もある。地域それぞれのニーズや実情に応じて、施設、児童センターも含めた利活用を、今後は進めていきたい。「施設の利活用による地域での子どもの居場所づくり」の中に含めて整理している。</li> </ul> <p>(子ども政策課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 働き方改革についても一定視野に入れながら、子育て政策についても推進していく必要性については認識をしている。「ワークライフバランスの推進プロジェクト」を設定している。分野横断的に働き掛け、発信をして、社会構造の変化になる効果を見いだしていきたい。</li> </ul> <p>(子ども政策課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 中央公園、運動広場、交通公園、通りを挟んで緑地といった一帯の中央公園のリニューアル事業ということで方針を立てて進んでいる。実施主体としては、官民連携によるPark-PFI というやり方の方針も併せて決まっており、事業者の公募をかけている。令和</li> </ul>
--	---

<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用料は無料という選択肢はないのか。お金を出せる人だけに提供する、そういう施設を新たに開発するのか。自由に遊べない。そういう環境が増えていくことがとても残念である。</li> </ul> <p>(子どもを育てていくのに重要と思う支援について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートでは、小5の子どものひとり親家庭が 37.5%、中2のひとり親家庭は 51.4%と理解してよいのか。</li> <li>いろいろな問題のある世帯の子どもたちに対応する保育所の先生方とか、保護者の人たちの SOS はどこで相談できるのか。保育所では、統轄して支援課なのか。</li> <li>保育所や幼稚園の園長先生や主任の先生方の研修に携わるのは、幼児教育センターになるのか。</li> </ul>	<p>4年度当初の施設の供用開始を見込んで進んでいる状況である。</p> <p>(子ども政策課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見、ウェブアンケートの自由意見等踏まえて、事業者募集の際には参考資料として付けて公募している。利用しやすい料金についても配慮することという要件等も付して募集をかけているので、それを踏まえて、今後事業者が選定されていくものと考えている。</li> </ul> <p>(子ども政策課主事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有効回収数が 796 のうち、小学校5年生と中学校2年生の保護者のひとり親世帯の割合はおよそ 16%である。その中の小学校の 37.5%、中学校の 51.4%の方が保育料や学校費用の軽減が重要と回答している。</li> </ul> <p>(子ども政策課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育所・幼稚園については、支援課の窓口を通じて、全体の子どもに関する総合的な窓口としては、「子ども子育て応援センター」で家庭相談員等、専門相談員を配置している。保健課では、ケースごとに保健師が対応し、保育所、子育て支援全般においては、「保育コンシェルジュ」で専門員も配置している。現状、それぞれのルートの中で対応していく。</li> </ul> <p>(子ども政策課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼児教育センターは、佐世保市の幼児教育、保育施設の職員に対して、園内研修の方法等のアドバイスをしています。研修上の課題や意見等は未来部が受けていく。</li> </ul>
--	--

<p>(保育コンシェルジュの関わりについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども包括センターのように全てを受け止めて、話を聞き、包括的に未来部が受け止めて判断していく。それが見えてくるプランにしてほしい。</li> </ul> <p>(子育てサークルについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育てサークルやママの居場所づくりというのは多く活用してもらいたい。</li> </ul> <p>(学童の保育料について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複数の子どもが児童クラブにいる家庭などについて、保育料1人1万円は経済的に厳しいのではないか。</li> </ul> <p>(子育てサークルネットワークについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かつてのふれあいセンターで、お母さんたちの討論の場や講座を提供して育ち合うということをしていた。今の若いお母さんたちはいろいろなノウハウを持っているので、当事者目線で佐世保の子育て支援が進んでほしい。</li> </ul>	<p>(子ども育成課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最高額を1万円で設定している。1万円に近づけてほしいということで、義務付けとまではしておらず、学童によって保育料の差はある。複数利用する場合などは負担が高くなるので検討課題と認識している。</li> </ul>
<p><b>議事(3) その他</b></p>	
<p>質問・意見等</p>	<p>事務局回答・今後の方針など</p>
	<p>(今後の会議日程について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月26日～29日を予定。</li> </ul>